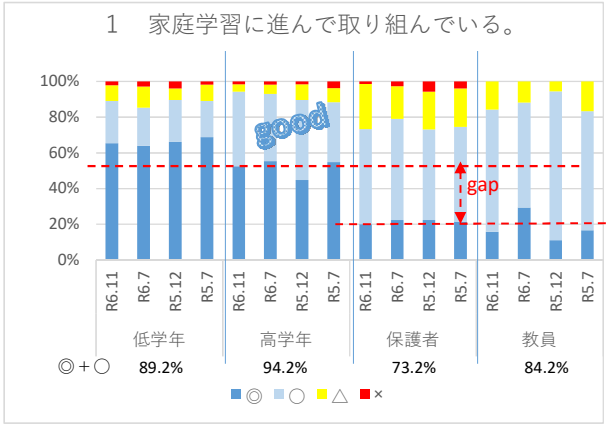
R6.12学校評価アンケート【数値】

1　家庭学習に進んで取り組んでいる。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	65.5%	64.0%	66.2%	68.7%	52.6%	55.3%	44.9%	54.7%	20.0%	22.4%	22.4%	21.5%	15.8%	29.4%	11.1%	16.7%
○	23.7%	21.3%	23.4%	20.5%	41.6%	37.6%	44.9%	33.7%	53.2%	56.6%	50.6%	53.1%	68.4%	58.8%	83.3%	66.7%
△	8.6%	11.8%	6.5%	9.0%	4.0%	5.3%	8.6%	7.9%	25.4%	18.3%	21.2%	21.5%	15.8%	11.8%	5.6%	16.7%
×	2.2%	2.9%	3.9%	1.8%	1.7%	1.8%	1.6%	3.7%	1.4%	2.8%	5.8%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.53	3.46	3.52	3.56	3.45	3.46	3.33	3.39	2.92	2.99	2.90	2.92	3.00	3.18	3.06	3.00



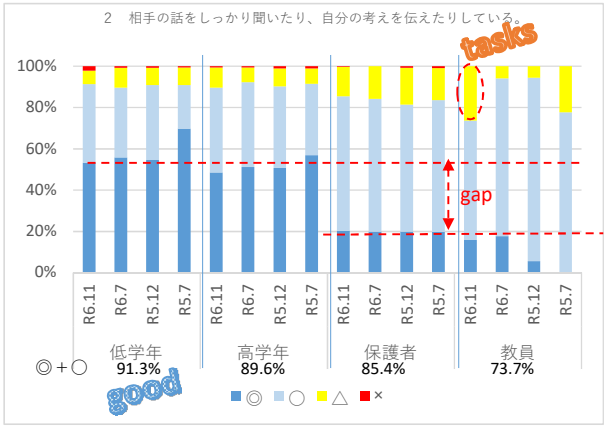
＜総括＞
○児童の捉えでは家庭学習に進んで取り組んでいるという意識が高い。
○過去３回では低学年で緩やかに低下が見られたが、改善が見られた。（◎○が3.9ポイント改善）
○高学年は引き続き高い。

＜留意点＞
・改善傾向にあるものの、引き続き児童と保護者・教員との意識のギャップがある。

＜今後＞
・学習面の目標を達成していくために、**どのような宿題が有効であるのか**を検討したい。（宿題における**タブレットの活用**を含む。）

2　相手の話をしっかり聞いたり、自分の考えを伝えたりしている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	53.2%	55.9%	54.5%	69.9%	48.6%	51.2%	50.8%	56.8%	20.3%	20.0%	19.9%	19.7%	15.8%	17.6%	5.6%	0.0%
○	38.1%	33.8%	36.4%	21.1%	41.0%	41.2%	39.5%	34.7%	65.1%	64.1%	61.5%	63.9%	57.9%	76.5%	88.9%	77.8%
△	6.5%	9.6%	8.4%	8.4%	9.8%	7.1%	8.6%	7.4%	14.2%	15.9%	17.9%	15.5%	26.3%	5.9%	5.6%	22.2%
×	2.2%	0.7%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	1.1%	1.1%	0.3%	0.0%	0.6%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.42	3.45	3.45	3.60	3.38	3.43	3.40	3.47	3.05	3.04	3.01	3.02	2.89	3.12	3.00	2.78



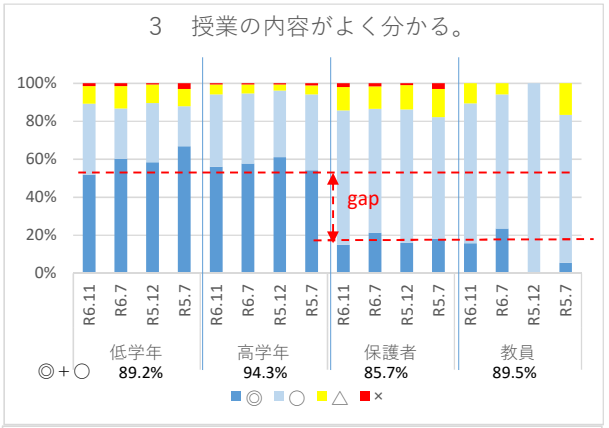
＜総括＞
○児童の捉えではできているという意識が高い。
・教員は「できていない」との捉える割合が増えた。

＜留意点＞
・引き続き、児童と保護者・教員との意識のギャップがある。

＜今後＞
・目指す姿が大人と子供で共有できているか？「協働的な学び」の根幹をなす部分であるので、**手立てを検討**していきたい。
・「**学級づくり**」が本項目に関して、学びにも大きな影響を与えるため、よい実践の共有を図っていきたい。

3　授業の内容がよく分かる。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	51.8%	60.3%	58.4%	66.9%	56.1%	57.6%	61.1%	54.2%	14.9%	21.4%	16.0%	18.2%	15.8%	23.5%	0.0%	5.6%
○	37.4%	26.5%	31.2%	21.1%	38.2%	37.1%	35.1%	40.0%	70.8%	65.2%	70.2%	63.9%	73.7%	70.6%	100.0%	77.8%
△	9.4%	11.8%	9.7%	9.0%	5.2%	4.7%	3.2%	4.7%	12.2%	11.7%	12.8%	14.9%	10.5%	5.9%	0.0%	16.7%
×	1.4%	1.5%	0.6%	3.0%	0.6%	0.6%	0.5%	1.1%	2.0%	1.7%	1.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.40	3.46	3.47	3.52	3.50	3.52	3.57	3.47	2.99	3.06	3.01	2.97	3.05	3.18	3.00	2.89



＜総括＞
○児童の捉えでは授業の内容がよく分かると感じている割合が高い。
○・低学年では平均値は下がったが、△×の割合は減少(◎○が2.4ポイント改善)した。

＜留意点＞
・児童と保護者・教員との意識のギャップがある。

＜今後＞
・「**校内研修**」の進め方、「**個別最適な学び**」の在り方、「**学習支援員・発達支援員**」の活用等を振り返り、対応を進めていきたい。

4　R5, 6:運動することが楽しい。/～R4:元気よく外遊びをしている。

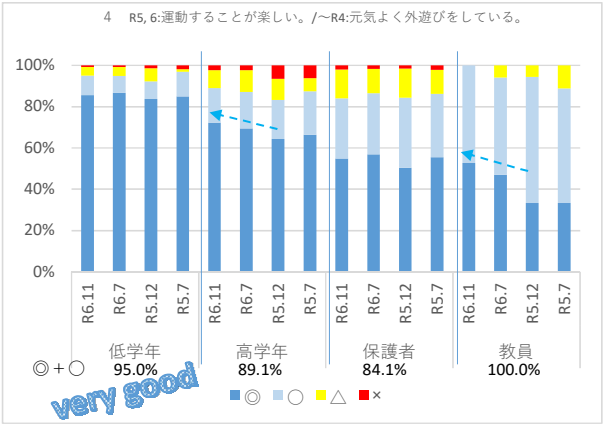
	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	85.6%	86.8%	83.8%	84.9%	72.3%	69.4%	64.0%	66.3%	54.9%	56.9%	50.3%	55.5%	52.6%	47.1%	33.3%	33.3%
○	9.4%	8.1%	8.4%	12.0%	16.8%	17.6%	18.8%	21.1%	29.2%	29.7%	34.0%	30.7%	47.4%	47.1%	61.1%	55.6%
△	4.3%	4.4%	6.5%	1.2%	8.7%	10.6%	10.2%	6.3%	13.9%	11.7%	14.1%	11.6%	0.0%	5.9%	5.6%	11.1%
×	0.7%	0.7%	1.3%	1.8%	2.3%	2.4%	6.5%	6.3%	2.0%	1.7%	1.6%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.80	3.81	3.75	3.80	3.59	3.54	3.39	3.47	3.37	3.42	3.33	3.40	3.53	3.41	3.28	3.22

5　交通ルールやマナーを守って、登下校している。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	80.6%	77.2%	74.7%	81.3%	79.2%	76.5%	78.9%	77.4%	45.8%	47.9%	49.4%	48.7%	31.6%	29.4%	11.1%	11.1%
○	16.5%	20.6%	20.8%	13.3%	19.7%	22.4%	19.5%	20.0%	51.9%	49.0%	47.4%	47.5%	63.2%	64.7%	88.9%	72.2%
△	2.2%	2.2%	3.9%	3.6%	1.2%	1.2%	1.6%	2.1%	2.4%	2.4%	2.9%	3.3%	5.3%	5.9%	0.0%	16.7%
×	0.7%	0.0%	0.6%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.7%	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.77	3.75	3.69	3.74	3.78	3.75	3.77	3.74	3.43	3.44	3.46	3.44	3.26	3.24	3.11	2.94

6　毎日、朝食を食べている。

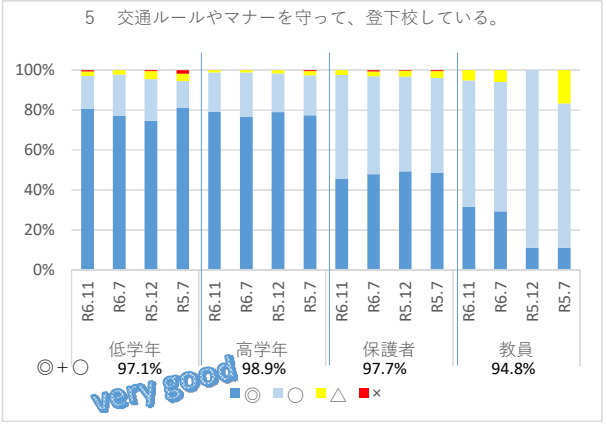
	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	86.3%	92.6%	85.1%	96.4%	93.6%	93.5%	90.8%	91.6%	91.9%	93.1%	92.3%	90.1%	68.4%	58.8%	66.7%	77.8%
○	10.8%	4.4%	12.3%	1.2%	5.8%	5.9%	7.0%	6.3%	6.4%	5.2%	6.1%	8.7%	31.6%	41.2%	33.3%	22.2%
△	2.2%	2.2%	1.3%	2.4%	0.6%	0.6%	1.6%	1.1%	1.4%	1.0%	1.6%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
×	0.7%	0.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.1%	0.3%	0.7%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.83	3.89	3.81	3.94	3.93	3.93	3.88	3.88	3.90	3.91	3.91	3.88	3.68	3.59	3.67	3.78



＜総括＞
〇全体として、運動することを楽しんでいる児童が多い。
〇高学年、教員では前回に続いて大幅に改善が見られた。

＜留意点＞
・**安全面(怪我(特にサッカー)、ボールの飛び出し** 等)について、教員間で再度確認しておきたい。

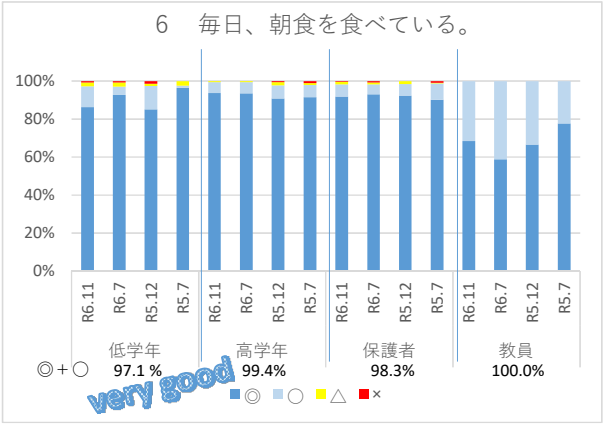
＜今後＞
・**目標を持って前向きに取り組んだ秋の運動会** や**充実してきたイベント** 等、運動をする楽しさや意義を感じられるように、取り組みを充実させていきたい。



＜総括＞
〇例年と大きな変化は見られず、ほとんどの児童は守ることができている。
〇自立登校が始まってから、一人一人が高い意識を持ち、高水準を維持している。

＜留意点＞
・R5よりも減ったものの、登下校や放課後の交通マナーについて、時々地域から報告が挙がる。

＜今後＞
・児童の交通安全への意識が高まるよう、引き続き指導していきたい。

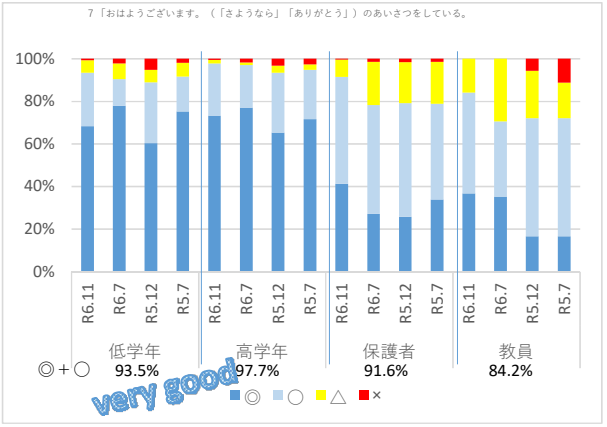


＜総括＞
〇ほとんどの家庭で、朝食を毎日食べる習慣ができている。

＜留意点＞
・△×も少数ながら一定数いるので、生活環境の変化には引き続き注意が必要。

7「おはようございます。（「さようなら」「ありがとう」）のあいさつをしている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	68.3%	77.9%	60.4%	75.3%	73.4%	77.1%	65.4%	71.6%	41.4%	27.2%	26.0%	34.0%	36.8%	35.3%	16.7%	16.7%
○	25.2%	12.5%	28.6%	16.3%	24.3%	20.0%	28.1%	23.2%	50.2%	51.0%	53.2%	44.8%	47.4%	35.3%	55.6%	55.6%
△	5.8%	7.4%	5.8%	6.6%	1.7%	1.2%	3.2%	2.6%	8.1%	20.3%	19.2%	19.7%	15.8%	29.4%	22.2%	16.7%
×	0.7%	2.2%	5.2%	1.8%	0.6%	1.8%	3.2%	2.6%	0.3%	1.4%	1.6%	1.5%	0.0%	0.0%	5.6%	11.1%
平均	3.61	3.66	3.44	3.65	3.71	3.72	3.56	3.64	3.33	3.04	3.04	3.11	3.21	3.06	2.83	2.78



※R6.7CSを受け、R6.11より「進んで」の文言を削除した。

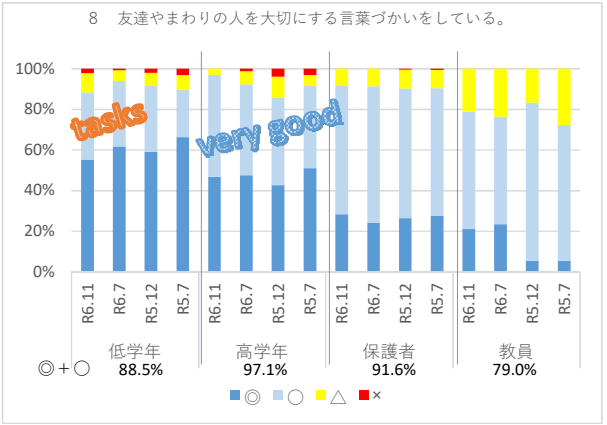
＜総括＞
◎「進んで」を削除したため単純比較はできないが、自分なりの挨拶ができているという意識は共有できた。
・保護者、教員の意識では△×の割合が高めである。

＜留意点＞
・引き続き、児童と保護者・教員との意識のギャップが大きい。

＜今後＞
・相手に伝わるコミュニケーションがとれるように、引き続き指導していきたい。

8　友達やまわりの人を大切にする言葉づかいをしている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	55.4%	61.8%	59.1%	66.3%	46.8%	47.6%	42.7%	51.1%	28.5%	24.1%	26.6%	27.8%	21.1%	23.5%	5.6%	5.6%
○	33.1%	32.4%	32.5%	23.5%	50.3%	44.7%	43.2%	40.5%	63.1%	67.2%	63.8%	62.7%	57.9%	52.9%	77.8%	66.7%
△	9.4%	5.1%	6.5%	7.2%	2.9%	6.5%	10.3%	5.3%	8.5%	8.6%	9.3%	9.0%	21.1%	23.5%	16.7%	27.8%
×	2.2%	0.7%	1.9%	3.0%	0.0%	1.2%	3.8%	3.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.42	3.55	3.49	3.53	3.44	3.39	3.25	3.39	3.20	3.16	3.17	3.18	3.00	3.00	2.89	2.78



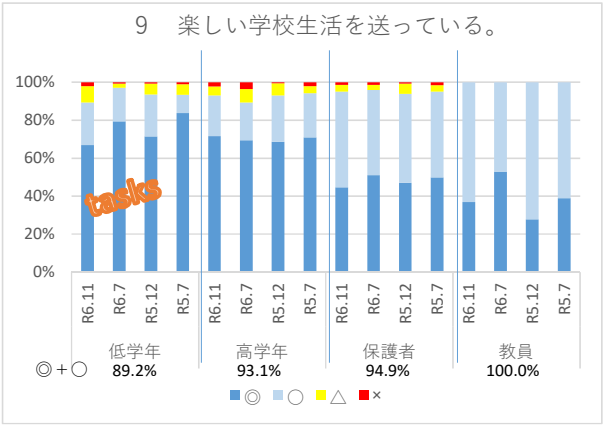
＜総括＞
○高学年では適切な言葉づかいができているという意識が高い。
・低学年で5.7ポイントと自己評価が大幅に悪化している。

＜留意点＞
・**言語環境**の悪化は**学校風土**の悪化につながるおそれがあるので、注意が必要。

＜今後＞
・道徳や学級の時間、人間関係プログラム等、教育活動全体を通して指導していきたい。

9　楽しい学校生活を送っている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	66.9%	79.4%	71.4%	83.7%	71.7%	69.4%	68.6%	71.1%	44.7%	51.0%	47.1%	49.9%	36.8%	52.9%	27.8%	38.9%
○	22.3%	17.6%	22.1%	9.6%	21.4%	20.0%	24.3%	23.2%	50.2%	44.8%	46.8%	45.1%	63.2%	47.1%	72.2%	61.1%
△	8.6%	2.2%	5.8%	5.4%	4.6%	7.1%	6.5%	3.7%	3.7%	2.8%	5.4%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
×	2.2%	0.7%	0.6%	1.2%	2.3%	3.5%	0.5%	2.1%	1.4%	1.4%	0.6%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.54	3.76	3.64	3.76	3.62	3.55	3.61	3.63	3.38	3.46	3.40	3.43	3.37	3.53	3.28	3.39



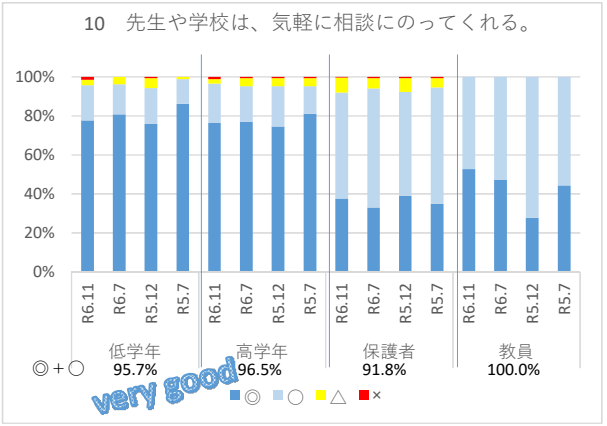
＜総括＞
○児童の捉えでは楽しい学校生活を送っている子が多い。特に高学年では大幅にアップ。
・低学年の△×が減少したので注意が必要。

＜留意点＞

＜今後＞
・低学年での低下の**原因**は何か？追究していく必要がある。
・学級担任、教科担任をはじめ、職員間で情報を共有し、気になる表れに対応していきたい。

10　先生や学校は、気軽に相談にのってくれる。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	77.7%	80.9%	76.0%	86.1%	76.3%	77.1%	74.6%	81.1%	37.6%	33.1%	39.1%	34.9%	52.6%	47.1%	27.8%	44.4%
○	18.0%	15.4%	18.2%	12.7%	20.2%	18.2%	20.5%	14.2%	54.2%	61.0%	53.2%	59.7%	47.4%	52.9%	72.2%	55.6%
△	2.9%	3.7%	5.2%	1.2%	2.3%	4.1%	4.3%	4.2%	7.8%	5.2%	7.1%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
×	1.4%	0.0%	0.6%	0.0%	1.2%	0.6%	0.5%	0.5%	0.3%	0.7%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.72	3.77	3.69	3.85	3.72	3.72	3.69	3.76	3.29	3.27	3.31	3.29	3.53	3.47	3.28	3.44

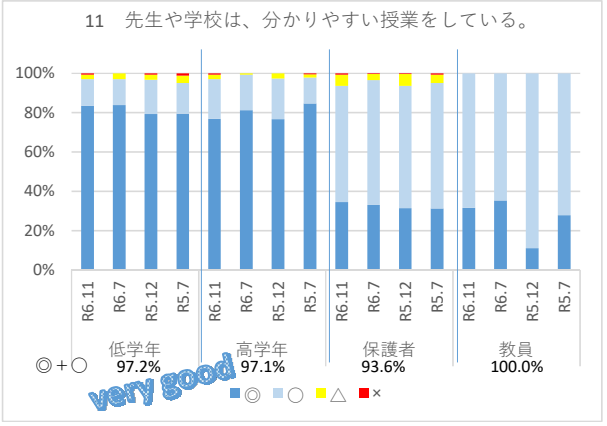


＜総括＞
◎引き続き、全体的に◎○の割合がとても高い。

＜今後＞
◎教員が温かく関わろうとする意識の成果が出ている。
・ただし、一部見られる△×の子について、担任以外や保護者等も含め、少なくとも相談の窓口となる人がいることは大切です。「生活・心のアンケート」で挙がった子の様子も気に掛けいきたい。

11　先生や学校は、分かりやすい授業をしている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	83.5%	83.8%	79.2%	79.5%	76.9%	81.2%	76.8%	84.7%	34.6%	33.1%	31.4%	31.3%	31.6%	35.3%	11.1%	27.8%
○	13.7%	13.2%	17.5%	15.7%	20.2%	18.2%	20.5%	13.2%	59.0%	63.4%	62.2%	63.9%	68.4%	64.7%	88.9%	72.2%
△	2.2%	2.9%	2.6%	3.6%	2.3%	0.6%	2.7%	1.6%	5.8%	3.1%	6.1%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
×	0.7%	0.0%	0.6%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.5%	0.7%	0.3%	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.80	3.81	3.75	3.73	3.73	3.81	3.74	3.82	3.27	3.29	3.25	3.26	3.32	3.35	3.11	3.28

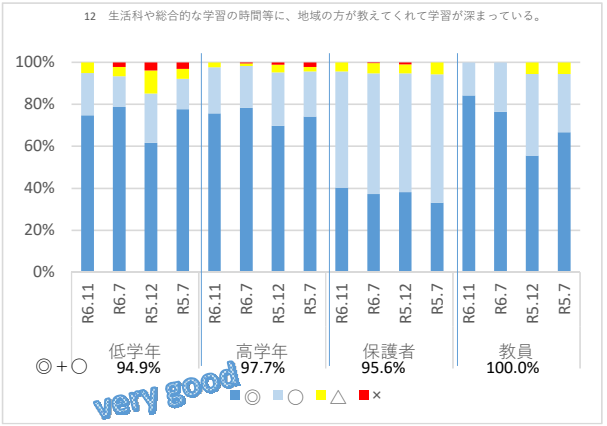


＜総括＞
◎全体的に＋○の割合がとても高い。

＜今後＞
・「３　授業の内容がよく分かる。」とは必ずしも一致しません。個に応じた指導を充実させていく必要があります。

12　生活科や総合的な学習の時間等に、地域の方が教えてくれて学習が深まっている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	74.8%	78.7%	61.7%	77.7%	75.7%	78.2%	69.7%	74.2%	40.3%	37.2%	38.1%	33.1%	84.2%	76.5%	55.6%	66.7%
○	20.1%	14.7%	23.4%	14.5%	22.0%	20.0%	25.4%	21.6%	55.3%	57.6%	56.7%	61.2%	15.8%	23.5%	38.9%	27.8%
△	5.0%	4.4%	11.0%	4.8%	2.3%	1.2%	3.8%	2.1%	4.4%	4.8%	4.2%	5.7%	0.0%	0.0%	5.6%	5.6%
×	0.0%	2.2%	3.9%	3.0%	0.0%	0.6%	1.1%	2.1%	0.0%	0.3%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.70	3.70	3.43	3.67	3.73	3.76	3.64	3.68	3.36	3.32	3.32	3.27	3.84	3.76	3.50	3.61



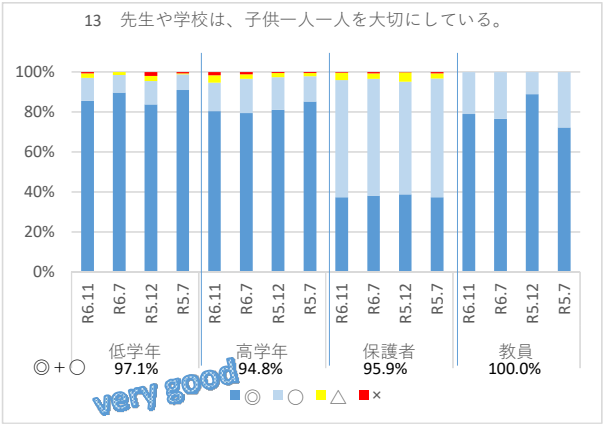
・R5.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
◎CSが授業に入っていただくことの成果が出ている。

＜今後＞
・特定の方に依存しすぎるのではなく、地域で協力いただける方を探したり紹介していただいたりしながら、持続可能な活動としていきたい。

13　先生や学校は、子供一人一人を大切にしている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	85.6%	89.7%	83.8%	91.0%	80.3%	79.4%	81.1%	85.3%	37.3%	38.3%	38.8%	37.3%	78.9%	76.5%	88.9%	72.2%
○	11.5%	8.8%	11.7%	7.8%	14.5%	17.1%	16.2%	12.6%	58.6%	58.3%	56.4%	59.4%	21.1%	23.5%	11.1%	27.8%
△	2.2%	1.5%	2.6%	0.6%	3.5%	2.4%	2.2%	1.6%	3.7%	2.8%	4.5%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
×	0.7%	0.0%	1.9%	0.6%	1.7%	1.2%	0.5%	0.5%	0.3%	0.7%	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.82	3.88	3.77	3.89	3.73	3.75	3.78	3.83	3.33	3.34	3.34	3.33	3.79	3.76	3.89	3.72

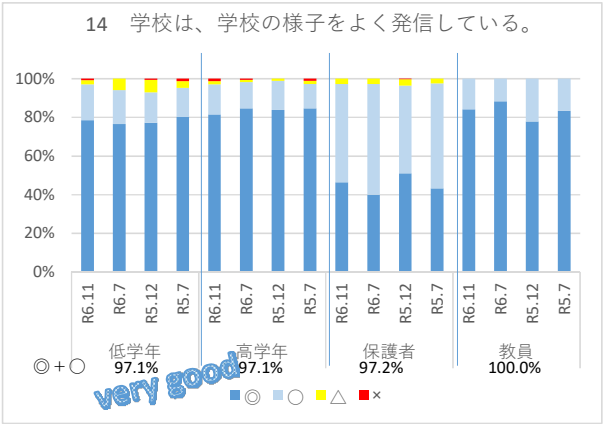


＜総括＞
◎全体的に引き続き高い水準にある。
◎教員の意識の面でも、引き続きよい変化が見られる。

＜今後＞
☆「心理的安全性」が根底にあることで、子供たちが安心して学校に来て、自分らしく成長していくことができる。今後も引き続き、意識していきたい。

14　学校は、学校の様子をよく発信している。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	78.4%	76.5%	77.3%	80.1%	81.5%	84.7%	83.8%	84.7%	46.4%	40.0%	51.0%	43.3%	84.2%	88.2%	77.8%	83.3%
○	18.7%	17.6%	15.6%	15.1%	15.6%	13.5%	15.1%	12.6%	50.8%	57.2%	45.5%	54.3%	15.8%	11.8%	22.2%	16.7%
△	2.2%	5.9%	6.5%	3.6%	1.7%	1.2%	1.1%	1.6%	2.7%	2.8%	3.2%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
×	0.7%	0.0%	0.6%	1.2%	1.2%	0.6%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.75	3.71	3.69	3.74	3.77	3.82	3.83	3.81	3.44	3.37	3.47	3.41	3.84	3.88	3.78	3.83

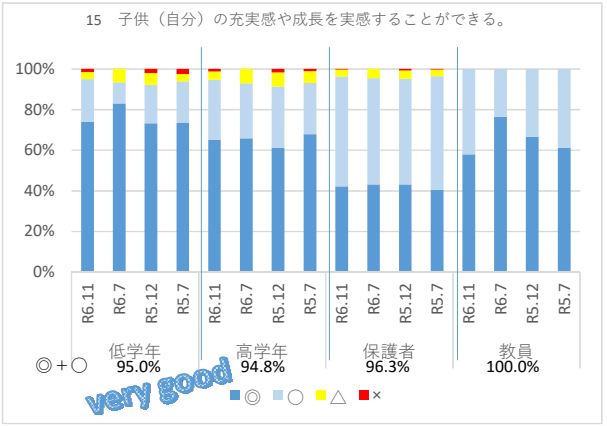


＜総括＞
◎全体として引き続き高い水準を維持できている。

＜今後＞
・HPや各種たよりに加え、職員室前や昇降口、各学年での掲示でも子供たちの頑張りや今伝えたいことが掲示されていることが、認知されてきているので、今後も継続していきたい。
・発信の**窓口**が固定されているので、各学年からの発信も含め、**多チャンネル化**をしていきたい。

15　子供（自分）の充実感や成長を実感することができる。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	74.1%	83.1%	73.4%	73.5%	65.3%	65.9%	61.1%	67.9%	42.4%	43.1%	43.3%	40.6%	57.9%	76.5%	66.7%	61.1%
○	20.9%	10.3%	18.8%	20.5%	29.5%	27.1%	30.3%	25.3%	53.9%	52.4%	51.9%	55.8%	42.1%	23.5%	33.3%	38.9%
△	3.6%	6.6%	5.8%	3.6%	4.0%	7.1%	7.0%	5.8%	3.4%	4.5%	4.2%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
×	1.4%	0.0%	1.9%	2.4%	1.2%	0.0%	1.6%	1.1%	0.3%	0.0%	0.6%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.68	3.76	3.64	3.65	3.59	3.59	3.51	3.60	3.38	3.39	3.38	3.37	3.58	3.76	3.67	3.61



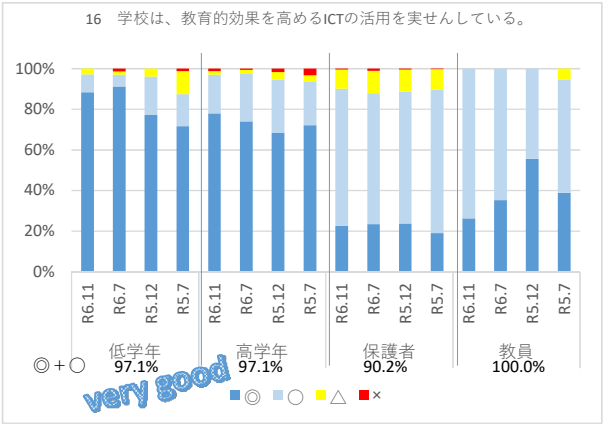
＜総括＞
◎全体として、引き続き高い水準を維持できています。

＜留意点＞
・自己肯定感の低い児童の理由を追究しておきたい。

＜今後＞
・よい表れを積極的に取り上げ、称揚していきたいです。
・保護者連絡では、よくないことの報告だけでなく、よい表れについても積極的に伝えていきたい。

16　学校は、教育的効果を高めるICTの活用を実せんしている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	88.5%	91.2%	77.3%	71.7%	78.0%	74.1%	68.6%	72.1%	22.7%	23.4%	23.7%	19.1%	26.3%	35.3%	55.6%	38.9%
○	8.6%	5.9%	18.8%	15.7%	19.1%	23.5%	25.9%	21.6%	67.5%	64.5%	65.1%	70.4%	73.7%	64.7%	44.4%	55.6%
△	2.9%	1.5%	3.9%	11.4%	1.7%	1.8%	3.8%	3.2%	9.5%	11.0%	10.9%	10.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%
×	0.0%	1.5%	0.0%	1.2%	1.2%	0.6%	1.6%	3.2%	0.3%	1.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平均	3.86	3.87	3.73	3.58	3.74	3.71	3.62	3.63	3.13	3.10	3.12	3.08	3.26	3.35	3.56	3.33



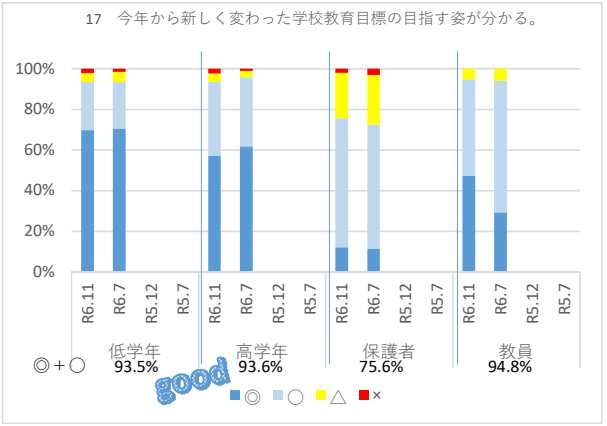
＜総括＞
◎全体的にとても意識が高くできています。
○「何でもICTでやってみる」から「必要感のある内容にICTを活用する」局面に変化してきた。

＜留意点＞
・他調査では、本校のICTの活用状況は全国・浜松市と比較しての明らかに低い。他校の実践も取り入れながら、ICT活用の選択肢を増やしていきたい。

＜今後＞
・ICT=「道具」として当たり前になっていくように日常的に使っていきたい。
・「情報リテラシーの個人差」が児童も教員も大きいので、その差を埋められる手立てが必要である。
・家庭へのタブレット持ち帰りを本格化し、ICT活用の幅をさらに広げ、保護者にも周知を図っていきたい。

17　今年から新しく変わった学校教育目標の目指す姿が分かる。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	69.8%	70.6%			57.2%	61.8%			12.2%	11.4%			47.4%	29.4%		
○	23.7%	22.8%			36.4%	34.1%			63.4%	61.0%			47.4%	64.7%		
△	4.3%	5.1%			4.0%	2.9%			22.4%	24.5%			5.3%	5.9%		
×	2.2%	1.5%			2.3%	1.2%			2.0%	3.1%			0.0%	0.0%		
平均	3.61	3.63			3.49	3.56			2.86	2.81			3.42	3.24		



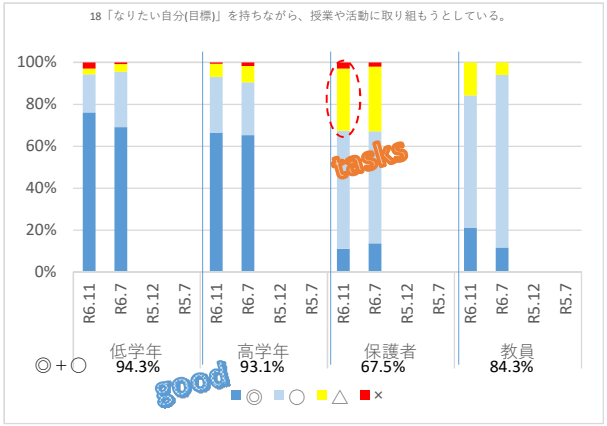
・R5.7より**新規の項目**です。
＜総括＞
○児童及び教員の◎○の割合が高く、新しい学校教育目標が浸透しつつある。

＜留意点＞
・子供の表れを通して、保護者に変化を感じていただけなかった点を反省し、今後の在り方を見直したい。

＜今後＞
・引き続き、様々な場面で学校教育目標に立ち返っていく場面を設定したい。
・保護者にもさらに情報発信して理解していただき、協力を仰いでいきたい。

18「なりたい自分(目標)」を持ちながら、授業や活動に取り組もうとしている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	76.3%	69.1%			66.5%	65.3%			11.2%	13.8%			21.1%	11.8%		
○	18.0%	26.5%			26.6%	25.3%			56.3%	53.4%			63.2%	82.4%		
△	2.9%	3.7%			6.4%	7.6%			29.5%	30.7%			15.8%	5.9%		
×	2.9%	0.7%			0.6%	1.8%			3.1%	2.1%			0.0%	0.0%		
平均	3.68	3.64			3.59	3.54			2.76	2.79			3.05	3.06		



・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
○児童及び教員の◎○の割合が高く、「なりたい自分(目標)」を明確にすることができている。

＜留意点＞
・子供の表れを通して、保護者に変化を感じていただけなかった点を反省し、今後の在り方を見直したい。

＜今後＞
・保護者にもさらに情報発信して理解していただき、協力を仰いでいきたい。

19「なりたい自分」に近づくために、必要な力を身に付けようとしている。

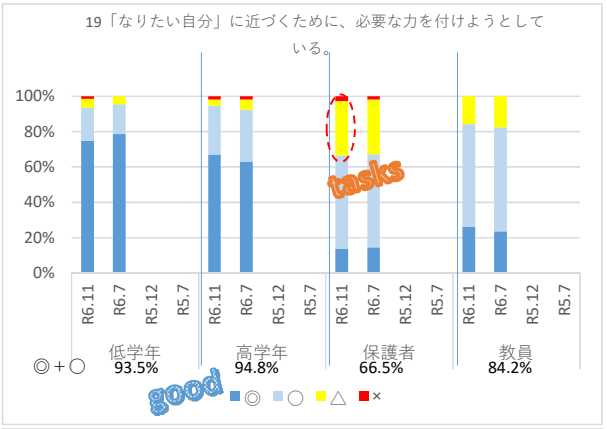
	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	74.8%	78.7%			67.1%	62.9%			13.6%	14.5%			26.3%	23.5%		
○	18.7%	16.9%			27.7%	29.4%			52.9%	52.8%			57.9%	58.8%		
△	5.0%	4.4%			3.5%	5.9%			30.8%	31.0%			15.8%	17.6%		
×	1.4%	0.0%			1.7%	1.8%			2.7%	1.7%			0.0%	0.0%		
平均	3.67	3.74			3.60	3.54			2.77	2.80			3.11	3.06		

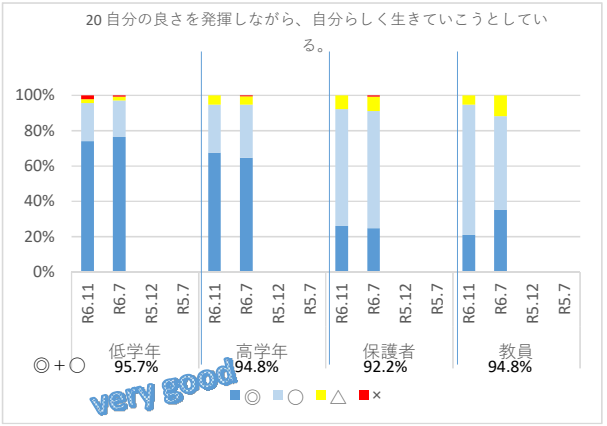
20 自分の良さを発揮しながら、自分らしく生きていこうとしている。

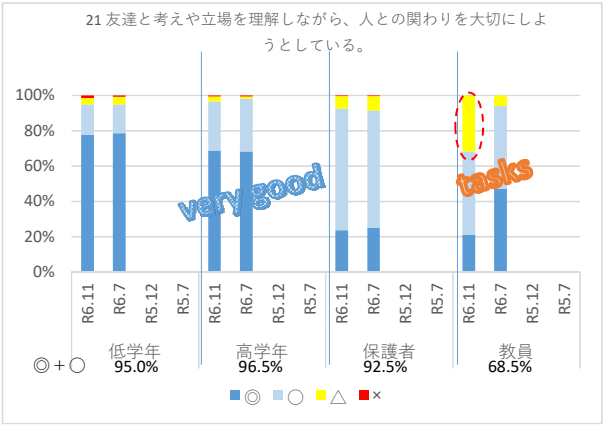
	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	74.1%	76.5%			67.6%	64.7%			26.1%	24.8%			21.1%	35.3%		
○	21.6%	20.6%			27.2%	30.0%			66.1%	66.2%			73.7%	52.9%		
△	2.2%	2.2%			5.2%	4.7%			7.8%	8.3%			5.3%	11.8%		
×	2.2%	0.7%			0.0%	0.6%			0.0%	0.7%			0.0%	0.0%		
平均	3.68	3.73			3.62	3.59			3.18	3.15			3.16	3.24		

21 友達の考えや立場を理解しながら、人との関わりを大切にしようとしている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	77.7%	78.7%			68.8%	68.2%			23.7%	25.2%			21.1%	47.1%		
○	17.3%	16.2%			27.7%	30.0%			68.8%	66.2%			47.4%	47.1%		
△	3.6%	4.4%			2.9%	1.2%			7.1%	8.3%			31.6%	5.9%		
×	1.4%	0.7%			0.6%	0.6%			0.3%	0.3%			0.0%	0.0%		
平均	3.71	3.73			3.65	3.66			3.16	3.16			2.89	3.41		







・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
○児童の◎○の割合が高い。

＜留意点＞
・保護者や教員の評価は厳しめである。
・子供の表れを通して、保護者に変化を感じていただけなかった点を反省し、今後の在り方を見直したい。

＜今後＞
・**必要な力**を**明確**にして、身に付けていくための支援を充実させていきたい。

・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
○全体的に◎○の割合が高い。

＜今後＞
・引き続き、児童の個性、良さを大切にしていく。
・互いのよさを認め合う学級づくりをしていきたい。

・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
○全体的に◎○の割合が高い。

＜留意点＞
・教員による数値が大幅に低下。見取りの中で**どのような表れが見られるのか**を**共有**していくことが必要。

＜今後＞
・引き続き、学活や道徳をはじめ、教育活動全体で意識していきたい。

22 友達と役割を分担したり協力したりしながら、楽しく活動しようとしている。

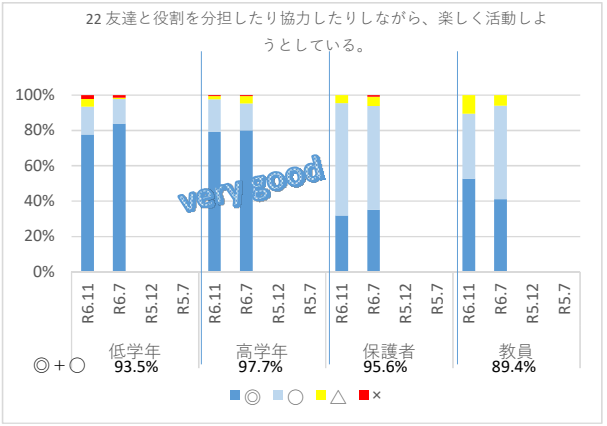
	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	77.7%	83.8%			79.2%	80.0%			31.9%	35.2%			52.6%	41.2%		
○	15.8%	14.0%			18.5%	15.3%			63.7%	58.6%			36.8%	52.9%		
△	4.3%	0.7%			1.7%	4.1%			4.4%	5.2%			10.5%	5.9%		
×	2.2%	1.5%			0.6%	0.6%			0.0%	1.0%			0.0%	0.0%		
平均	3.69	3.80			3.76	3.75			3.27	3.28			3.42	3.35		

23 対話を通して自分の考えを広げたり深めたりしながら、ともに学び続けようとしている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	66.9%	66.2%			64.7%	60.0%			21.4%	21.7%			21.1%	29.4%		
○	25.2%	25.7%			31.8%	34.7%			62.0%	63.1%			52.6%	64.7%		
△	6.5%	5.1%			1.7%	4.1%			15.9%	13.8%			26.3%	5.9%		
×	1.4%	2.9%			1.7%	1.2%			0.7%	1.4%			0.0%	0.0%		
平均	3.58	3.55			3.60	3.54			3.04	3.05			2.95	3.24		

24 諦めずに最後まで挑戦し続けようとしている。

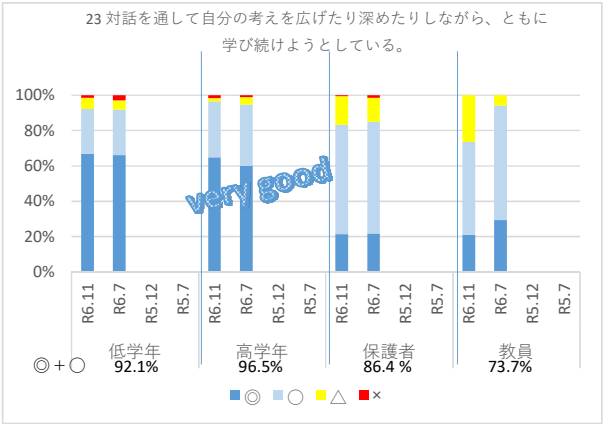
	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	78.4%	77.9%			65.3%	61.8%			25.4%	26.6%			21.1%	23.5%		
○	18.0%	17.6%			25.4%	31.8%			60.3%	54.8%			63.2%	64.7%		
△	2.2%	2.9%			8.7%	4.1%			13.2%	16.9%			15.8%	11.8%		
×	1.4%	1.5%			0.6%	2.4%			1.0%	1.7%			0.0%	0.0%		
平均	3.73	3.72			3.55	3.53			3.10	3.06			3.05	3.12		



・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
○全体的に◎○の割合が高い。

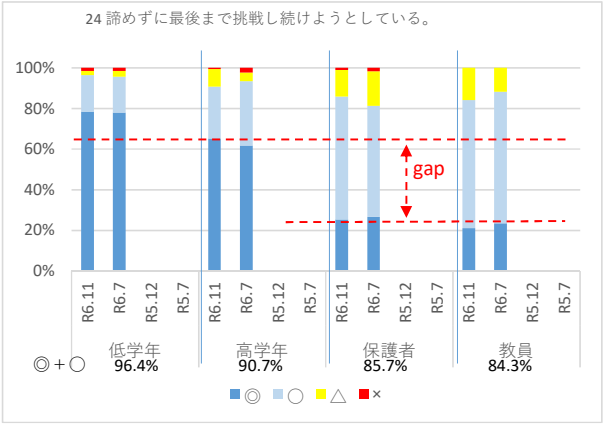
＜今後＞
・引き続き、協働的な活動を充実させていきたい。
・高学年は委員会等で機会が多いが、**低学年でも発達段階に応じて役割分担や協力の機会をつくっていきたい**。



・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
○全体的に◎○の割合が高い。

＜今後＞
・対話、コミュニケーションには苦手意識を持つ子も見られる。支援の充実が求められる。



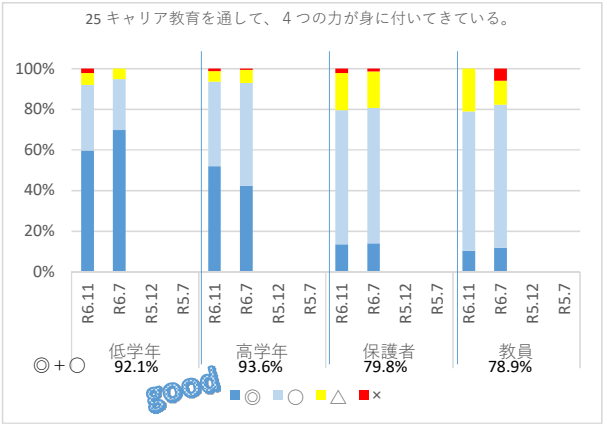
・R6.7より**新規の項目**です。
＜総括＞
○全体的に◎○の割合が高い。

＜留意点＞
・保護者や教員の求める姿勢とはギャップが大きい。

＜今後＞
・「**課題設定は適切か**」「諦めずに取り組めるような**手立て（支援）**ができているか」等についての見直していく必要がある。

25 キャリア教育を通して、４つの力(かかわろう・みつめよう・やってみよう・つなげよう)が身に付いてきている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	59.7%	69.9%			52.0%	42.4%			13.6%	14.1%			10.5%	11.8%		
○	32.4%	25.0%			41.6%	50.6%			66.1%	66.6%			68.4%	70.6%		
△	5.8%	5.1%			5.2%	6.5%			18.3%	17.9%			21.1%	11.8%		
×	2.2%	0.0%			1.2%	0.6%			2.0%	1.4%			0.0%	5.9%		
平均	3.50	3.65			3.45	3.35			2.91	2.93			2.89	2.88		



・R6.7より**新規の項目**です。

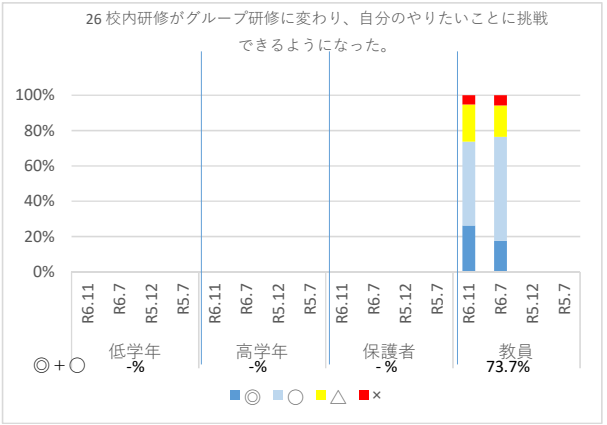
＜総括＞
○児童の◎○の割合が高い。

＜留意点＞
・保護者や教員の△×の割合が少し高い。

＜今後＞
・**基礎的・汎用的能力**を整理し、どのように身に付けていくのか戦略を練りたい。

26 校内研修がグループ研修に変わり、自分のやりたいことに挑戦できるようになった。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎													26.3%	17.6%		
○													47.4%	58.8%		
△													21.1%	17.6%		
×													5.3%	5.9%		
平均													2.95	2.88		

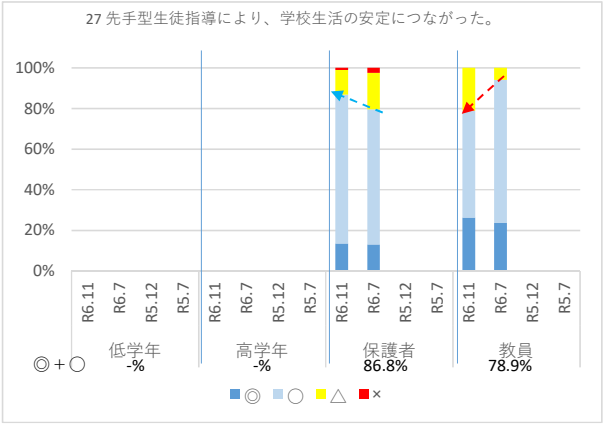


・R6.7より**新規の項目**です。

＜今後＞
・研修の進め方の中で、さらに「よかった点」「改善点」を洗い出して、研修のよりよい進め方を模索し、検討していきたい。

27 先手型生徒指導（プロアクティブ）により、学校生活の安定につながった。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎									13.6%	13.1%			26.3%	23.5%		
○									73.2%	66.6%			52.6%	70.6%		
△									12.2%	17.9%			21.1%	5.9%		
×									1.0%	2.4%			0.0%	0.0%		
平均									2.99	2.90			3.05	3.18		



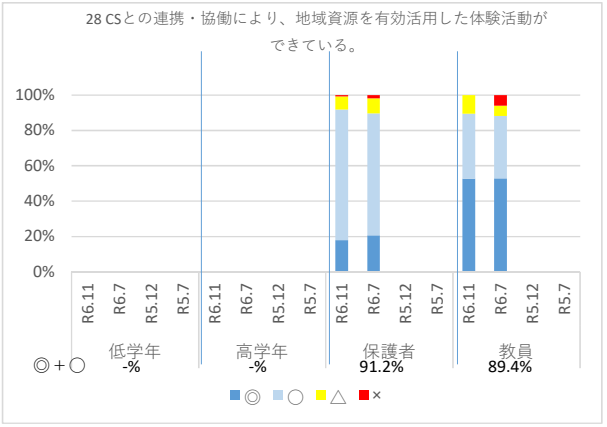
・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
・教員と保護者で評価が分かれた。

＜今後＞
・生徒指導提要でも先手型生徒指導の重要性が協調されている。**ねらい**と**具体的な手立て**を保護者、教員で共有していきたい。

28 学校運営協議会(CS)との連携・協働により地域資源(人・物)を有効活用した体験活動ができている。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎									18.0%	20.7%			52.6%	52.9%		
○									73.9%	69.0%			36.8%	35.3%		
△									7.5%	8.6%			10.5%	5.9%		
×									0.7%	1.7%			0.0%	5.9%		
平均									3.09	3.09			3.42	3.35		



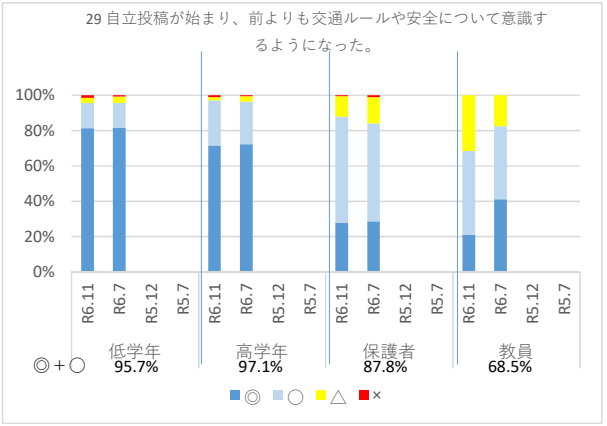
・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
○CSとの連携・協働の成果が認められる。

＜今後＞
・CSの内容や活動をさらに知っていただき、保護者も巻き込んで協力を得たい。（**保護者ボランティア**含む）

29 自立登校が始まり、前よりも交通ルールや安全について意識するようになった。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	81.3%	81.6%			71.7%	72.4%			27.8%	28.6%			21.1%	41.2%		
○	14.4%	14.0%			25.4%	24.1%			60.0%	55.5%			47.4%	41.2%		
△	2.9%	3.7%			1.7%	2.9%			11.5%	14.8%			31.6%	17.6%		
×	1.4%	0.7%			1.2%	0.6%			0.7%	1.0%			0.0%	0.0%		
平均	3.76	3.76			3.68	3.68			3.15	3.12			2.89	3.24		



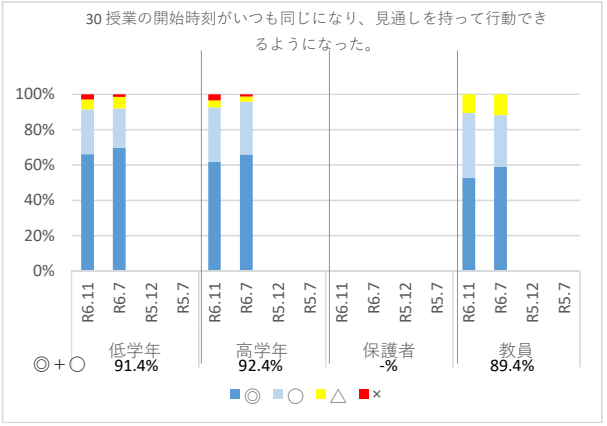
・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
○自立登校が定着してきて、ねらいも周知されてきた。

＜今後＞
・引き続き、課題点を共有したり、児童にも考えさせる場を設けたりして、自立登校の目的に立ち返るようにしていきたい。

30 授業の開始時刻がいつも同じになり、見通しを持って行動できるようになった。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	66.2%	69.9%			61.8%	65.9%							52.6%	58.8%		
○	25.2%	22.1%			30.6%	30.0%							36.8%	29.4%		
△	5.8%	6.6%			4.0%	2.9%							10.5%	11.8%		
×	2.9%	1.5%			3.5%	1.2%							0.0%	0.0%		
平均	3.55	3.60			3.51	3.61							3.42	3.47		



・R6.7より**新規の項目**です。

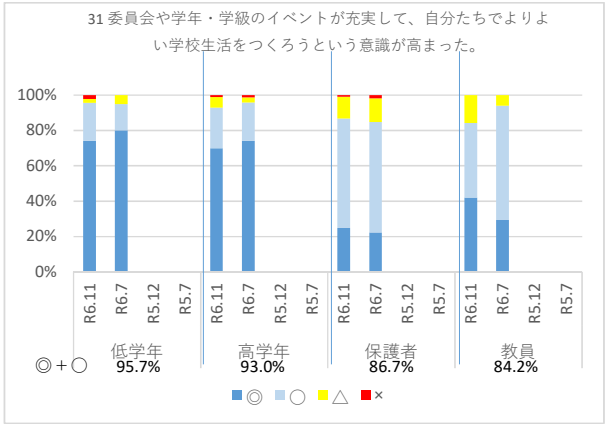
＜総括＞
○児童・教員ともに◎○の割合が高い。

＜留意点＞
・20分休みや昼休み後の授業では遅れてくる子が多い。

＜今後＞
・**自分で時計を見て活動**するとともに、**互いに呼び掛け**えるようになるとよい。
・３・２・１運動とも連動し、意識させていくようにしたい。

31 委員会や学年・学級のイベントが充実して、自分たちでよりよい学校生活をつくろうという意識が高まった。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	74.1%	80.1%			69.9%	74.1%			24.7%	22.4%			42.1%	29.4%		
○	21.6%	14.7%			23.1%	21.8%			62.0%	62.4%			42.1%	64.7%		
△	2.2%	5.1%			5.8%	2.9%			12.2%	13.4%			15.8%	5.9%		
×	2.2%	0.0%			1.2%	1.2%			1.0%	1.7%			0.0%	0.0%		
平均	3.68	3.75			3.62	3.69			3.11	3.06			3.26	3.24		



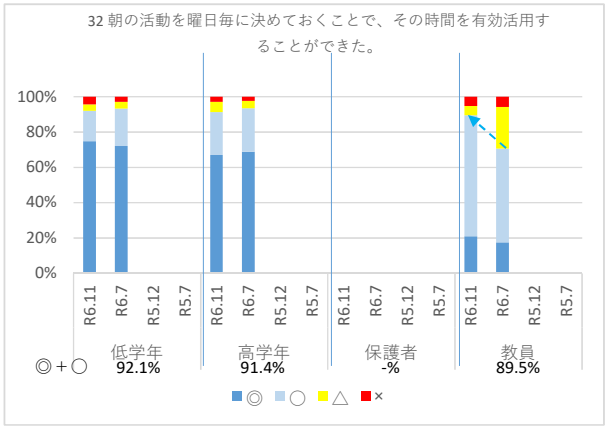
・R6.7より**新規の項目**です。

＜総括＞
○児童、教員ともに◎○の割合が高い。

＜今後＞
・今後も計画的にイベントを充実させていきたい。

32 朝の活動を曜日毎に決めておくことで、その時間(例えば学年・学級の時間、タブレット学習の時間)を有効活用することができた。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	74.8%	72.1%			67.1%	68.8%							21.1%	17.6%		
○	17.3%	21.3%			24.3%	24.7%							68.4%	52.9%		
△	3.6%	3.7%			5.8%	4.1%							5.3%	23.5%		
×	4.3%	2.9%			2.9%	2.4%							5.3%	5.9%		
平均	3.63	3.63			3.55	3.60			0.00				3.05	2.82		



・R6.7より**新規の項目**です。

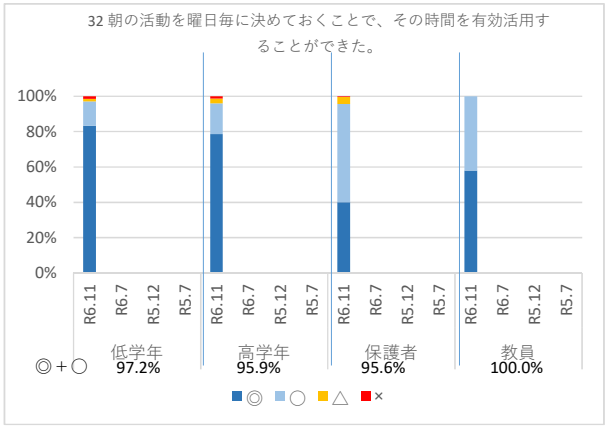
＜総括＞
○児童は◎○の割合が高い。
○本年度からのスタートであるが、教員の意識でも定着してきた。

＜留意点＞
・**高学年のモジュール**も検討する中、学習内容を**計画的**に決め、実施していくことが大切である。

＜今後＞
・朝活動に何をするかを明確にし、有効活用を図りたい。

33 竹っ子運動会を通して、子供(自分の)主体性・協働性の高まりが感じられた。

	低学年				高学年				保護者				教員			
	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7	R6.11	R6.7	R5.12	R5.7
◎	83.5%				78.6%				40.0%				57.9%			
○	13.7%				17.3%				55.6%				42.1%			
△	1.4%				2.9%				4.1%				0.0%			
×	1.4%				1.2%				0.3%				0.0%			
平均	3.79				3.73				3.35				3.58			



・R6.11より**新規の項目**です。

＜総括＞
○全体的に◎○の割合が高い。

＜今後＞
・春と秋の運動会の**ねらいの違いを明確に**して、子供たちの自主性・協働性を大切にして活動することができたので、引き続き継続していきたい。